

## 授業概要 (シラバス)

■科目基本情報			専門学校日本ホテルスクール		
科目番号	MS601		分類	講義科目	
授業科目名	ブライダル総論2		英文授業科目名	Bridal Business Overview II	
年度	2025年度		年次	昼間部	2年 ブライダル科
開講学期	通年		授業の方法	講義	
単位数	2単位		年間授業時間数	28.8時間	
科目区分	専門科目		授業コマ数	24コマ	
担当教員名	吉野 里絵	実務経験あり			
経歴	伝統芸能の舞台制作に8年携わり、自身の結婚式を契機にブライダルへ転職。㈱ひらまつで都内4店舗9年間をプランナー、チーフとして経験後、3年間、専門学校講師・ライター・新規・施行アシスタント等ブライダル業界を様々な経験。ひらまつに戻り、金沢など地方店を含めマネージャーを務め、本社にてブライダル統括。現在は会社のCS向上のための顧客対応部署所属。				
■授業・科目情報					
学習目標	1年次に学習した「ブライダル総論」の復習を行いながら、応用編として接客に必要な知識を更に深めていく。婚礼システムを通して、ブライダルコーディネーターに必要な実務を理解するとともに、ロールプレイングを多く取り入れ、今までの点であった知識を線で結んでいく。 1月に行われる卒業判定試験、ならびに希望者に行われるブライダルコーディネーター技能検定に必要な知識をつける。				
教科書	「ブライダル総論」財団法人日本ホテル教育センター				
授業計画	回数	内容			
	1	オリエンテーション(プレゼン入門)～1年のゴール/新規接客①来店前(新郎新婦・プランナーの行動)			
	2	新規接客①来店前(お客様:プロポーズ～式場探し・会場:新規集客・見学準備)			
	3	新規接客②第1フェーズ(新規の準備・お出迎え・アイスブレイク・見学受付表提示)			
	4	新規接客②第1フェーズ(見学表をもとにヒアリング)			
	5	新規接客②第1フェーズ(ヒアリング演習)			
	6	新規接客③第2フェーズ(会場見学・ご試食・セミクロージング)			
	7	新規接客③第2フェーズ(見積作成・コンセプト&テーマ企画)			
	8	新規接客④第3フェーズ(コンセプトや&テーマを打ち出して提案・見積説明)			
	9	新規接客④第3フェーズ(コンセプトや&テーマ提案演習)			
	10	新規接客⑤第4フェーズ(クロージング・申込手続き)			
	11	前期まとめ			
	12	前期試験			
	13	試験振り返り			
	14	施行打合せ①初回打合せ(挙式・披露宴スタイル/プランナーの仕事の流れ)			
	15	施行打合せ①初回打合せ(ヒアリングシートについて)			
	16	施行打合せ①初回打合せ(ヒアリング・プランニング)			
	17	施行打合せ②中間打合せ(各アイテム提案と当日のスケジュール作成)			
	18	施行打合せ②中間打合せ(ヒアリングをもとにテーマやアイテムの提案)			
	19	施行打合せ②中間打合せ(手配の流れ/席次/引出物/各パートナーについて)			
	20	施行打合せ③最終打合せ(挙式のタイムスケジュール/披露宴進行/見積提案)			
	21	施行打合せ③最終打合せ(プランニングシート/挙式・披露宴の進行作成)			
	22	1年間のまとめ 前半			
	23	1年間のまとめ 後半			
24	後期試験				
授業の進め方	新規接客・施行打合せ共に、実際の流れに合わせてそれぞれのポイントで実際に使用する資料を使い、テキストベースの説明とグループワークを繰り返しながら進めてまいります。新婦目線での準備進行と、プランナー目線での準備進行を体感できるように資料作成を行っていくので、プリント資料記入の分量が多くなります。配布プリントは毎回使用するの持参をお願いします。				
試験の実施方法	前後期各1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。				
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点＝50%(10ポイント) ②出席率＝50%(10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満、または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。				
関連科目	『ブライダル総論1』『ブライダルマネジメント』『ブライダルマーケティング&セールス』				
参考書	『ブライダル総論』『ブライダルの装美と演出』財団法人日本ホテル教育センター 『ブライダル・コーディネーターテキスト スタンダード』公益社団法人日本ブライダル文化振興協会				
学生へのメッセージ	お客様(新婦)の目線での結婚式準備と、新規接客・打合せ～施行のプランナー側の打合せ準備を交互に行い、実際の結婚式準備の流れに沿って授業を進めて、最終的に一組のカップルの結婚式を資料上で完成させていきます。プランナーになるにあたり欠かせない、「想像力」と「創造力」の大切さを知り、楽しさを感じて欲しいです。				

以上